

# 「新しい前進」

会長 三品 優次



# TAKIKAWA ROTARY CLUB

本日は 第2917回 例会  
プログラム  
滝川における国際交流事業について  
No.2742 3月12日(木)

次週以降の予定  
3月19日(木) 日本近海における状況  
3月26日(木) 合唱を楽しもう  
4月4日(土) 第2グループIM

## 第2916回 例会報告

2015年 3月5日(木)

### 会長挨拶・報告



中国の春節(旧正月)を祝う大型連休(2月18日~2月24日)で、大勢の中国人観光客が日本で大量の買い物をしてくださいました。この期間に来日した中国人は約45万人、消費金額は60億元(約1,140億円)にも上った様です。日本で購入したものを調べてみると、医薬品・化粧品に次いで、昨年まで人気があった炊飯器を抑えて温水洗浄便座が3位に入っていました。ちなみに炊飯器は5位でした。この大きな家電製品を3つも4つもまとめ買いし、持ち帰る中国人のパワーは凄いと感じました。その他の商品は紙おむつ・魔法瓶・粉ミルク・サプリメントなどが人気を集めていた様です。現在の円安だと貴金属とか絵画を求める富裕層が資産目的の買い物をしている様子もありました。中国人が国産製品より日本の製品の方に安心感があると捉えてくれる間は、これからも中国人が日本に押し寄せて来て爆買いする現象はしばらく続くと思っております。

委員長は理事で、そのグループに米山委員会がござい  
ます。前回の理事会で会長に、米山委員会に負ける  
とは何事だと怒られました。会員の皆様、ぜひご協力を  
お願いいたします。

### 「VTT委員会の活動について」



神部 洋史 会員

今日は地区職業研修チーム委員会の委員長  
として、お話をさせていただきます。思い起  
こせば、渡 ガバナー年度の前の年に地区幹  
事とガバナー補佐を命じられましてから丸6年、  
渡邊年度の地区代表幹事から今までのご支援を戴き感  
謝申し上げます。私はこの委員会の委員長を3年勤め  
ましたので、今年で地区の仕事降りたいと思ひます。

職業研修チーム委員会は略して「VTT委員会」と言ひ  
ます。新人の方は、情報委員会の方々から既にオリエン  
テーションを受けておられると存じますが、ロータリー  
クラブは国際ロータリーの一員です。また、皆さん方  
はお一人お一人がロータリアンと呼ばれます。ロータ  
リーの名は、輪番で場所をローテーションすることから  
名前が付いたことは、柳清二先生から木曜フォー  
ラムでお聴きになった通りです。

### 幹事報告



- ①. 芦別・留萌・深川RCより会報、3月の例会  
プログラムが届いております。又、ガバナー  
月信も購読者の各ロッカーへ。
- ②. ガバナー事務所より、「地区史増補改訂版」  
として、1年に及ぶ作業を終えこの度、「地区  
史」が刊行されました。クラブの歴史・伝統を知るため  
に是非、購読をお願いいたします。一冊2,000円です。  
「地区史」購読を希望される方は、事務局までお知ら  
せください。
- ③. 本日、午後6時30分より第15回定例理事会を開催  
いたします。関係者のご出席をお願いいたします。

さてそれでは、ロータリー財団の歴史をたどりなが  
らFVPについてお話し申し上げたいと思ひます。

皆様よくご承知のように、ロータリーは1905年2月  
23日夜、米国イリノイ州シカゴでポール・ハリスを中心  
とする4人の人物が集まって始められました。それから  
12年経った1917年、第6代会長のアーチ・クランプは  
「世界のために良いことをするために」基金の設立を呼  
びかけました。そして26ドル50セントの寄付金が寄せ  
られました。これが基金の第1号です。その後、国際  
ロータリーもロータリー財団、いずれも今日に至るまで、  
発展の一途をたどることになります。

### 委員会・同好会報告

麻雀同好会 小山 進 会長

3月26日(木)6時よりホテルスエヒロにて、第2回  
麻雀大会を開催いたしますので、ご参加をお願いいた  
します。

親睦委員会 水原 勝之 委員長

3月19日(木)6時よりスナック にて木曜フォー  
ラムを行います。講師は細田会員です。多くのご出席を  
よろしく願ひいたします。

実は「国際ロータリー」という名称は、1922年に正式  
名称となりました。1924年にはその徽章も新しいもの  
に代わり、現在に受け継がれています。国際ロータリー  
を「RI」と略します。またロータリー財団を「TRF」と略  
します。今述べたようにロータリー財団は「世界で良い  
ことをしよう」という理念で1928年に創設されました。  
しかし、この非営利法人の構成は国際ロータリーだけ  
なのです。つまり、ロータリーの名のもとに人道支援  
などの活動を行っている財源は、このロータリー財団  
に集まった皆さんからの浄財が元になっています。

●ロータリー財団の使命：「ロータリアンが、人々の健  
康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済す  
ることを通じて、世界理解、親善、平和を達成できる  
ようにすること」

●ロータリー財団の標語：「世界で良いことをしよう」  
(Doing good in the world)



## 先週のプログラム

《ロータリー財団委員会担当例会》

— 会員卓話 —



ロータリー財団委員会 佐伯 敏和 委員長  
本日の卓話は、地区職業研修チーム委員長の  
神部洋史会員にお願いいたしました。テー  
マは「VTT委員会の活動について」でございます。  
滝川は在籍者85名、財団寄付者35名で、こ  
れを出席率で表すと41%です。尚、CLP導入後、財団

10年前からの「未来の夢計画」について少しお話をし  
ます。簡単に言うと、ロータリー財団はまさに自らの  
成功の犠牲者になってしまいました。つまりマッチング  
グラントの申請や諸手続きに追われ、十分に行き届  
いた支援業務が難しい状況になっているのです。もう一  
つは資産運用に失敗して、多額の資金を失ったとも  
言われています。こうした状況を改善するために、ロー  
タリー財団は何らかの対策を取らなければなりません  
でした。

現行のプログラムや手続きについて、ロータリアンの期待することや不満な点など数多くの意見が寄せられました。そして、管理委員会がそれに耳を傾けた結果が今回の計画に生きています。管理委員会と理事会は、ロータリー財団のプロジェクトを持続可能で重要性の高いものとするために行動を起こさなければならないと感じました。ロータリー財団は手続きを可能な限り簡素化する必要性を感じました。こうして、未来への長期計画であるロータリー財団の未来の夢計画は、2005年4月に話し合いが始められました。さらに1978年に3Hプログラム、1984年にはポリオ・プラスが設置されました。こうした中、財団への支援は増え続けました。寄付金総額は10億ドルをとっくに超えています。その一方で、ロータリアンによる財団プログラムの利用は年々活発となり続けました。活発になるのは歓迎すべきことではありますが、これは喜んでばかりはいられない状況を迎えることとなります。1965年～2000年までの35年間のMG申請件数は1万件でした。そのあと、申請件数が1万件に達するのにたった4年間しかかかりませんでした。2004年に当時のカルロ・ラ・ヴィツァ財団管理委員長は警鐘を鳴らしました。MGは、このままではロータリー財団の財政を圧迫してしまうと、彼は警告しました。MG1件を処理するのに平均1700ドルもかかってしまうことを明らかにしたのも、彼でした。

全世界で100ヶ所の地区が選ばれ、新しい補助金のあり方が検討されて、GSEという以前のプログラムなどが中止され、2013-14年度から新しい補助金の制度が始まりました。シェア・システムを通じて、財団プログラムの補助金や奨学金が世界中にもたらされています。毎年年度基金から50%が地区財団活動資金(DDF)へ、残りの50%が国際財団活動資金(WF)へ配分されるというシステムです。

地区補助金は各ロータリークラブが主に社会奉仕活動の資金として、補助金委員会が配分先を審査して、各クラブに配分されます。残りの補助金は、地区の色々なプログラムに使われるのですが、グローバル補助金(GG)という制度があり、比較的金がかかる活動に使われます。ただしグローバル補助金は、色々な制約もあります。継続可能なこと、その成果を証明できること、少なくとも30,000ドル以上のプログラムであることなどの他、次のような重点分野の活動でなければならないのです。

●GGを使う場合の重点分野

- ・平和と紛争予防/紛争解決
- ・疾病予防と治療
- ・水と衛生設備
- ・母子の健康
- ・基本的教育と識字率向上
- ・経済と地域社会の発展



職業研修チーム(タイへ派遣)



遠藤財団委員長(左)と私(右)

●職業研修チーム(タイへ派遣)

真ん中の遠藤財団委員長と私のほかは、もうすぐ3月16日にタイへ出発するVTTの派遣団員です。

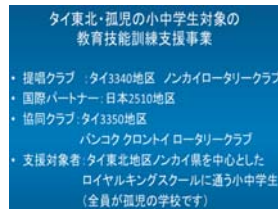
- ・札幌で有名な服飾材料店「カナリア」相談役の渡辺里代子チームリーダー(団長):札幌手稲ロータリークラブ
- ・ホテル・ロイトン札幌総支配人で日本料理を教える担当の大浦隆司シェフ:札幌北ロータリークラブ

私は国際奉仕委員会が毎年行っているタイの検証ツアーに同行して、今回相手となる地域と学校を見に行ってきました。

●事業内容

タイ東北地区(ノンカイ県中心)には、生徒が全員孤児であるロイヤルキングスクール(小中学校)がいくつもあります。そうなった背景は様々ですが、親の虐待、貧困、教育の無さによる要因等がその主な理由です。

ここに来る前の子供達は、ストリートチルドレンとして児童売春等をしていた子供達等、悲しい環境の中にいた子供達ばかりです。中にはタイ北部から送られて来た子供達もいます。この子供達は学校で生活し夏休み等も学校で過ごしていますが、卒業後はここを出ていかななくてはなりません。卒後も仕事がなく、再び前の生活に戻ってしまう、この負の連鎖と悪循環を少しでも食い止める為、就学中に生きていける力、技能を身に付けてもらうのがグローバルグラントの申請事業案です。現地の調査でニーズから洋裁等の技術を身に付け、自分達の制服やスポーツウェアを作り、更には製品化して他の学校等にも販売できるようにすれば、工場に就職したり自分のお店を持つ技術も身に付き、生徒達が今後生きていくため、「夢を叶える大きな力」としていく事を目的としています。



ニコニコBOX

三品 優次会員

今日もよろしくお願いたします。

深澤 和範会員

今年度も残り3ヵ月となりました。最後までご支援・ご協力をお願い致します。

松岡 高志会員

滝川・赤平ロータリーの協賛をいただいた「匠の技とふれあう日」が3月14日にスキルアップセンター空知で開催されます。是非お孫さんを連れて遊びにいらしてください。

山崎 修会員

ランタンご支援有難うございました。天気にも恵まれ、過去最高の人出だったようです。

佐々木弘彦会員

結婚記念のお祝い有難うございます。

芳村 元悟会員

お祝い頂き有難うございます。来年も祝っていただける様にガンバります!!

坂本 和繁会員

結婚祝い頂いて。

白田 富久会員

結婚祝い頂いて。

佐伯 敏和会員

担当例会を終えて。神部洋史会員有難うございました。

神部 洋史会員

卓話を聴いていただいて、有難うございました。

会長/三品 優次  
幹事/深澤 和範  
編集/クラブ会報委員会

電子メール info@rotary.gr.jp  
ホームページ http://www.rotary.gr.jp/

例会日●毎週木曜日 PM0:30  
例会場●ホテルスエヒロ  
事務局●ホテルスエヒロ 7F

〒073-0032 滝川市明神町2丁目2-16  
TEL(0125)22-3344  
FAX(0125)24-2755



クラブ会報は再生紙を使用しています。